

秋田県民・市民の皆様どなたでも参加可能な講座です

- 13:00～ 講座Ⅰ 劇団「ちいさなお世話」
(寸劇を通して、私たちにできる「お世話」考えてみましょう)
- 14:30～ 講座Ⅱ 南々亭骨太氏による漫談
(お医者さん?漫談師?健康(医療や介護)について学んでみましょう)
- 15:30～ 講座Ⅲ 多職種によるパネルディスカッション
(暮らしを支える多職種と「あきた」について語り合しましょう)

日時

2017年

10/14 土

13:00～17:00

(12:30 開場)

場所

秋田大学医学部附属病院

(第2病棟2階 多目的室)

※案内図は裏面にございます。

事前申込不要

入場無料

当日会場に直接
お越しください

市民公開講座

【住民がつくる
秋田】
共に考え・共に生きる

イラスト：Madoka Sato

後援：秋田市、秋田市医師会、秋田市歯科医師会、秋田県栄養士会、秋田県薬剤師会秋田中央支部
秋田県看護協会、秋田県介護福祉士会、秋田県中央地区介護支援専門員協会、秋田魁新報社
秋田市認知症グループホーム連絡会ケアパートナーズ (順不同)

【主催】

At Home

介護と医療と在宅をつなぐ会

【共催】

秋田大学
秋田県緩和ケア研究会

☆お問合せ☆

電話：080(1820)9573 担当：齋藤

Mail：at.home.akita@gmail.com

医療・介護・生活に関する話題を楽しく学べるプログラム

講座Ⅰ 劇団「ちいさなお世話」

多職種連携ネットワーク「いいとこねっと」
「顔がみえて、腹の中もみえて、足の裏までもみえる関係を」
地域包括ケアシステムの「基礎の基礎」の構築を続けている任意団体。

「いいとこねっと」から派生した劇団「ちいさなお世話」

「笑って、気づけて、ためになる」をモットーに、認知症や特殊詐欺を五部構成の劇の間に講和を交えた不思議なひと時をお届けします。



講座Ⅱ 南々亭骨太氏による漫談



南々亭 骨太氏

(すずきクリニック院長 鈴木裕之先生)

※南々亭骨太としてのデビューは、2008年10月(9年目)

落語家ではなく漫談家、落語は好きだが新家を目指して修行はしない。
そんな時間があればピアノの練習がしたい。
ユーモアたっぷりの町のお医者さんです。

講座Ⅲ 多職種によるパネルディスカッション



安藤 秀明氏

(秋田大学医学部附属病院 緩和ケアセンター長)

インターネットでお名前を検索すると、ほとんどのサイトで一番にでるのが「エキスパートドクターNo.01」

文字通り、秋田の緩和ケアをリードする新潟出身で寒いところでの生活を避けたいはずなのに、同じ寒い秋田で熱く活躍されている、おいしいレストランを探すのが大好きな先生です。



市原 利晃氏

(秋田往診クリニック 理事長)

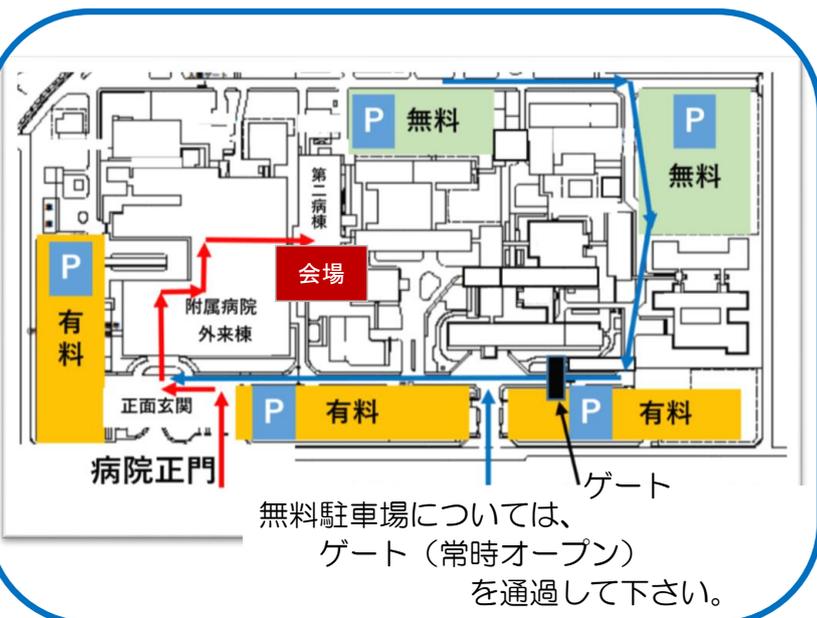
10年前、在宅医療とは全く畑違いのキャリアを歩んできた外科医が、秋田県で初めての在宅医療専門クリニックを開業。

外科医の自分にしか出来ない在宅医療のあり方を模索しながら、県内外で活躍中。皆様のご自宅、施設、病院、講演会、研修会、居酒屋？様々な所に訪問される先生です。

ファシリテーター
(司会・進行役)
紹介

会場案内図

秋田大学医学部附属病院 (第二病棟2階 多目的室)



無料駐車場については、
ゲート(常時オープン)
を通過して下さい。